

## 総合地球環境学研究所における研究活動の基本方針

総合地球環境学研究所運営会議  
平成 28 年 3 月 10 日承認

この基本方針は、総合地球環境学研究所（以下「地球研」という。）の基本理念及び地球研が行う研究活動等の基本方針について定めるものである。

### I 地球研の基本理念

地球研は、地球環境問題の解決に資する総合地球環境学の構築・発展のために以下の活動を行う。

- ① 地球研の研究蓄積と国内外の地球環境研究の成果を基礎とした、あるべき人間・自然相互作用環の解明と未来可能な人間文化のあり方を問う地球環境研究の推進
- ② 研究者コミュニティをはじめ、多様なステークホルダーとの密な連携による、課題解決指向の地球環境研究の推進
- ③ 研究成果を生かした社会の現場における多様なステークホルダーによる取り組みへの参加・支援を通じた課題解決への貢献

### II 地球研における研究活動

地球研は基本理念を実現するため、地球環境研究に関する世界的な動向を踏まえ優先的に推進すべき研究課題や、連携機関、将来計画などを戦略的に策定する。それに基づきプログラム・プロジェクト研究を実施するとともに、その成果の統合と成果発信を行うほか、様々な研究活動を展開する。

#### 1 プログラム・プロジェクト制による研究

- ① 地球研の基本理念を実現するために、プログラム・プロジェクト制による共同研究を実施する。
- ② プログラムは、別表に示すコアプログラムと個々に課題設定された3つの実践プログラムからなる。

コアプログラムは、実践プロジェクトと緊密に連携し、社会との協働による地球環境問題の解決のための横断的な理論・方法論の確立を行うための複数のコアプロジェクトで構成される。

実践プログラムは、地球環境問題の解決に向けた学術的研究の実施と社会における協働実践を通じて、人々の意識・価値観や社会の具体的なあり方の転換などの選択肢を構築・提示するための複数の実践プロジェクトで構成される。

個々の研究プロジェクトは、学問分野を異にする研究者の集団による徹底的な論

議を通じて研究内容を具体化し、研究所の基本理念との適合性及び実現可能性を検討するプロセスを経て立ち上げる。またその採択にあたって、さらに実施期間中において、国内外の外部有識者で構成される研究プログラム評価委員会（以下、「評価委員会」という。）による研究の進展段階に応じた厳正な評価を実施し、研究内容の質の向上を図るとともに、研究プロジェクト採択の透明化に務める。

具体的な評価実施要領については評価委員会が別途定める。

- ③ プロジェクトは地球研の研究活動の根幹をなすものであり、その具体的な実施プロセス等については別途、規則を定める。

## 2 研究基盤国際センターにより実施する研究・事業

研究所は、研究基盤国際センター（以下「センター」という。）を設置する。センターは地球研の基本理念を実現するために、以下の研究活動を行う。

- ① コアプログラムとの双方向連携
- ② 実践プログラム・プロジェクトとの双方向連携
- ③ 大学共同利用機関としてのアカデミックコミュニティとの双方向連携
- ④ 社会における多様なステークホルダーとの双方向連携

## 3 人間文化研究機構が実施する研究・事業

研究所は、人間文化研究機構（以下「機構」という。）を構成する一機関として、人間文化にかかわる新たな学問領域の創成に寄与し、学術研究全体に貢献するために機構が実施する事業に積極的に参画する。これらの事業の成果は地球研における研究成果と同等であるとみなす。

## 4 外部資金により実施する研究活動

地球研は、地球環境問題の解決に資するための更なる研究の展開や社会実装へと架橋するために、外部資金の獲得を行う。但し、実施する研究の内容については、地球研の基本理念を実現するためのものであることを前提とし、その研究成果を広く地球研の研究活動に還元することに努める。

外部資金による研究活動の実施に関しては別途定める。

## III 社会との共創及び研究成果の公開・発信

### 1 社会との共創及び成果の社会実装

社会の様々なステークホルダーとともに未来可能社会を設計・提言し、その研究成果を生かして社会における実践活動を行う。

### 2 人材育成

複雑化する地球環境問題の解決のために、文理融合に基づく学際的な視点に加え、市民、行政、産業界など多様な分野との協働による取り組みを先導できる人材を育成する。環境問題に取り組む各地の現場で、自主的で持続的な取り組みを促進し、多様な地域の幅広いセクターにおいて広い知識を持つ専門家を育成する場として、研究所内における人材の育成や大学院教育の支援などを積極的に推進する。

### 3 研究成果の公開・発信

地球研の研究教育・経営戦略の企画立案及び実行のために、所内外の様々なデータの収集、分析及び可視化を行う。

地球研のプログラム、プロジェクトの成果や活動の公表を行うとともに、地球研のプレゼンスを高めるための活動を恒常的に推進する。

## コアプログラム

<p>コアプログラム： 社会との協働による地球環境問題解決のための理論・方法論の確立</p>	<p>実践プロジェクトと緊密に連携し、社会との協働による地球環境問題の解決のための横断的な理論・方法論の確立を行う。</p>
--	--

## 実践プログラム

<p>実践プログラム1： 環境変動に柔軟に対処しうる社会への転換</p>	<p>人間活動に起因する環境変動（地球温暖化、大気汚染などを含む）と自然災害に柔軟に対処しうる社会への転換を図るため、具体的なオプションを提案する。</p>
<p>実践プログラム2： 多様な資源の公正な利用と管理</p>	<p>水資源・生態資源を含む多様な資源の公正な利用と最適な管理、賢明なガバナンスを実現するため、資源の生産・流通・消費にかかわる多様なステークホルダーに対して、トレードオフを踏まえた多面的なオプションを提案する。</p>
<p>実践プログラム3： 豊かさの向上を実現する生活圏の構築</p>	<p>都市や農山漁村からなる生活圏における居住環境の改善と生活圏相互の連関を通じた豊かさの向上を実現するために、行政及び住民とともに、実現可能な選択肢を提案する。</p>